

5 水道事業のしくみ

水道事業は、事業に必要な経費を水道料金でまかなう「独立採算」が原則です。

そのため、税金でまかなわれる市の一般会計とは別に「水道事業会計」という独立した会計を設けて運営しています。

水道料金を
いただきます。



お客さま

安全でおいしい水道水をお届けします。

いわき市水道局

●施設の運転管理

水道水は、時間や地域によって使われる量が違います。

浄水場の中央管理室で機械を操作し、使用量に合わせて水を作ったり、送り出したりしています。



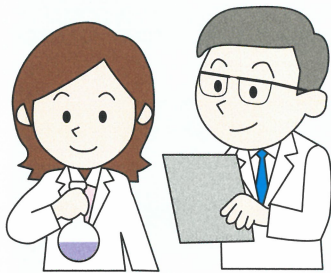
●水道メーターの検針

お客さまのご家庭の水道メーターを見て、使用水量を計量します。

この作業を「検針」といい、この使用水量をもとに水道料金を計算します。

●水質検査

お客さまに安心して水道水を飲んでいただくために、水道水のもととなる河川の水や浄水場で作られた水道水、公園などの蛇口から出る水道水を定期的に検査しています。



●漏水調査

地中に埋まっている水道管から水漏れがないかどうかを漏水の音により定期的に調べています。

調査は、車の音や周りの雑音で漏水の音が聞き取りにくい昼間を避け、深夜の静かな時間帯に行います。

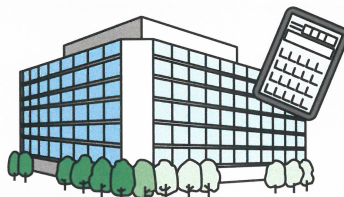


●施設の更新

施設の更新や耐震化を行ったり、古くなった配水管などを計画的に更新したりしています。

借入金を
返済します。

借入金は、分割して返済することによって現在水道を使用されている方だけでなく、将来使用される方にもご負担いただきます。



国など

施設を整備するために
お金を借入れます。

将来にわたり使用される浄水場や配水管などの整備や更新にかかる費用の一部を国などから借入れます。

市町村によって水道料金に差がある理由は…

お客さまへ安全な水道水を安定してお届けするためには、前のページのとおり様々な経費がかかります。水道料金は、これらの経費をまかなえるように設定されています。市町村（事業体）によって料金に差があるのは、この経費が市町村ごとに異なるためです。

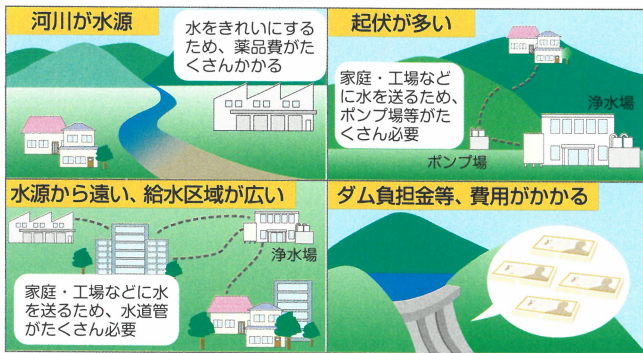
経費の違いは、次のような条件等の違いによって生じます。

- ①水源の位置や水質
- ②起伏の有無などの地形
- ③水道管などの施設整備の必要性
- ④人家の密集状況 など

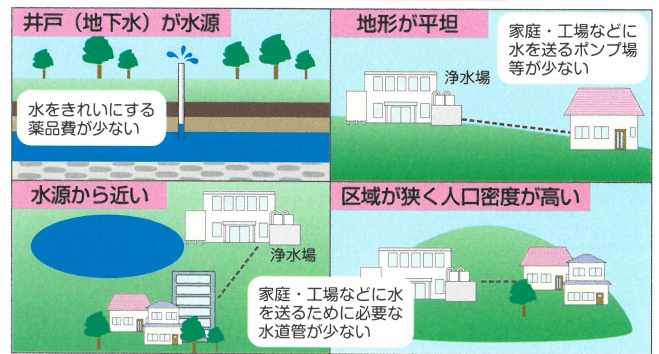
水道施設の建設費や
維持管理費に反映

料金の差

水道料金が高い市町村



水道料金が安い市町村



いわき市の水道事業は、広域で起伏の多い地勢に加え、14市町村が合併してできた市であるため市街地が分散しており、「水道管の延長が長い」「浄水場、配水池、ポンプ場などの水道施設が多い」など、他の市町村と比べて事業運営の効率は良くない状況にあります。

また、給水人口の減少や節水意識の定着などにより水需要が減少傾向にあること、水道料金収入が減少する中で施設の老朽化が進み順次更新時期を迎えていること、加えて、地震や台風などの自然災害に強い水道の構築を進めていく必要があることなどにより、経営状況が厳しくなることから、今後はこれまで以上に健全経営に努めていく必要があります。

【参考】市販の水と値段を比べてみると…

ミネラルウォーター
500mlの
ペットボトル
2本で
約240円

水道水
1^m
(1,000ℓ)で
約240円

同じ240円で
500mlのペットボトル
2000本分！

水道水は、とてもお得だけでなく、
厳しい水質検査の基準をクリアして
います。
安全で安心な水道水をどうぞ！